

オスプレイの厚木基地使用に関する申し入れ内容及び結果について

オスプレイが厚木基地を使用するとの報道があったことから、2012年11月6日、神奈川県及び町田市を含む基地関係11市*として、防衛省に赴き、報道内容の事実確認と、オスプレイの訓練計画等に係る情報提供を口頭で求めました。その結果は次のとおりです。

1 相手方

防衛省 古屋地方調整課長

※ 要請者代表は古尾谷 神奈川県副知事

2 申し入れの概要

- オスプレイの配備や飛行訓練については、関係自治体や住民が不安を抱いていることから、国が責任を持って関係自治体にしっかりと説明することや、飛行訓練に対する事前の情報提供を繰り返し求めてきたところである。
- こうした中で、厚木基地の使用についての報道があった。関係自治体への情報提供がないこと、報道が先行する事態が生じたことは誠に遺憾であり、政府の姿勢には、憤りすら感じる。
- 関係自治体や住民が、オスプレイの厚木基地使用について不安を抱いていることを真摯に受け止め、今後とも訓練計画等について、迅速かつ正確に関係自治体に情報提供するとともに、地元が納得できる対応を行うよう求める。

3 防衛省の回答要旨

- 今後のオスプレイの本土における訓練などの運用について、広く本土各地の施設・区域へ飛来すると聞いており、それ以上のことは米側からは聞いていない。
- 全国都道府県知事会議でキャンプ富士及び岩国飛行場に言及しているのは、本年6月に公となった環境レビューにおいて言及されていたこともあり、例示的に挙げているものである。
- 米側からいかなる情報提供があったのか、具体的詳細については、公表しておらず、お答えを差し控えさせていただくが、今後、自治体には情報提供してまいりたい。

※ 基地関係11市

横浜市、相模原市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、町田市